



岡山市区づくり推進事業報告書
(地域活動部門)

令和 3 年 4 月 2 日

岡山市長 大森 雅夫 様

フリガナ
団体名 ヒライガックチイキヅクリカイギ
平井学区地域づくり会議

所在地

連絡先

代表者役職・氏名 フリガナ ナス カズオ
議長 那須 和夫

実施分野	(該当の分野を○で囲んでください) ア 地域課題解決 イ 地域課題掘り起し ウ 地域計画づくり エ 地域課題解決型の地域組織づくり オ その他
事業名	地域づくり会議の運営と事業展開
事業実施区域 (小学校区)	平井小学校区
① 事業実施内容	<ul style="list-style-type: none">令和2年度は、新型コロナの影響により一部活動を中止したものもありましたが、概ね出来る範囲で実施してきました。高齢者対策事業「オレンジカフェひらい」は、9月以降 5回 開催出来ました。地域の子供達の居場所づくりとして行っている「プレイパーク」は、11月に開催出来ました山陽学園大学・旭東病院と行ってきた「健康チェック」も年2回開催出来ました。旭東病院の協力により「認知症サポーター養成講座」も年2回開催しました。急な災害時に必要と思われる「緊急用ホイッスル」を、平井専用IDカードと共に制作し配布しました。防犯対策の一環として「防犯カメラ作動中」の警告板を製作し、公園や通学道路等に掲示しました。新型コロナ対策として消毒液「スーパー次亜水」を6月～12月まで、会議や事業開催時に活用しました。
② 解決を目指した課題	<ul style="list-style-type: none">高齢者対策事業「オレンジカフェひらい」を極力安全な形で、内容を吟味しつつ開催しました。地域の子供たちの居場所づくりとして始めた「プレイパーク」は、11月に成徳学校の山の上で大勢の子供たちにより開催出来ました。地域の方々が、元気に楽しく暮らせるよう「健康チェック」を年2回開催しました。認知症の方に優しい地域を目指して「認知症サポーター養成講座」を年2回開催しました。防犯対策として「防犯カメラ作動中」の警告板を20枚製作し、掲示しました。消毒液「スーパー次亜水」を、事業開催時等に使用し新型コロナ対策としました。

事業の目的

地域づくり会議は、地域に密着した情報の共有や課題解決の場とし、課題解決に向けた話し合いや方向付け、支援体制等を総合的に調整し推進することにより地域で支え合い、安全で安心して笑顔で暮らせる平井学区を目指すことを目的としました。

③ 目的・目標の達成状況

目標の達成状況

認知症予防対策事業として立ち上げた「オレンジカフェひらい」は、毎月の開催を続けてきましたが、令和2年度は新型コロナの影響により4～7月は中止、9月以降5回開催しました。

子供たちの居場所づくりの一環として開催している「プレイパーク」は、年2回開催してきましたが、今年度は11月に開催した1回のみでした。

山陽学園大学・旭東病院共催で行っている「健康チェック」は、従来通り年2回開催出来ました。

旭東病院の協力により、認知症の方に優しい地域を目指して「認知症サポーター養成講座」も従来通り年2回開催出来ました。

防犯対策の一環として、「防犯カメラ作動中」の警告板20枚を製作し、公園や通学道路等に掲示しました。

災害時に必要と思われる「緊急用ホイッスル」を製作し、認知症サポーター養成講座等に参加された方々に配布しました。

新型コロナ対策として、消毒液「スーパー次亜水」を、6月～12月まで、会議や事業開催時に活用しました。

年4回開催している「定例会」も安全対策を考慮しながら、全て開催出来ました

④ 企画等の工夫と情報公開

- ・ 連合町内会役員のみならず、地域の各種団体から推薦された団体代表によって構成する会議体を組織し、会議運営を行っています。
- ・ 立ち上げ時のメンバーは25名でしたが、その後メンバー等の都合もあり交代及び増員（学校園PTA役員等）により、現在31名で運営しています。
- ・ 効率的な会議運営を行うため、専門部会（プロジェクトチーム）を立ち上げ運営しています
- ・ 平井学区連合町内会が発信している平井学区ホームページ「平井学区電子町内会」に地域づくり会議の活動内容や会議の様子を掲載し、学区内外への情報発信とPRを行っています。

<p>⑤ 次年度計画</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・月一回開催している「オレンジカフェひらい」は、安全に配慮しつつ極力続けていきます。 ・子供たちの居場所づくりとして行っている「プレイパーク」も年2回開催予定です。 ・年2回開催の「健康チェック」も地域のもっと大勢の方々に受けていただけるよう改善していきます。 ・「認知症サポーター養成講座」も引き続き年2回開催を目指します。 ・昨年中止となった「旭川クリーン作戦」も復活させたいと考えています ・新しい試みとして、中学生や高校生を中心に自分たちが住む地域の事をもっとよく知り、主体性をもって地域活動に参加できるプロジェクトを立ち上げる計画も始動しています。
<p>⑥ 事業実施者の評価・感想、審査会での助言及び意見を踏まえた改善</p>	<p>「オレンジカフェひらい」は、新型コロナにより一部中止となりましたが、安全・安心に努めて出来るものは実施開催しました 「プレイパーク」も年1回の開催のみとなりましたが、新型コロナが収まれば、年2回の開催に戻したいと考えています。 「健康チェック」及び「認知症サポーター養成講座」については、安全・安心に配慮しつつ、計画通り開催出来たと考えています。 期の途中からではありましたが、消毒液「スーパー次亜水」を会議や事業開催時に活用したことで、多少でも新型コロナへの対策になったのではと考えています。</p> <p>○事業決定時での審査会意見（区づくり推進事業審査会からの助言・意見の内容）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域課題の抽出、解決に向けて豊富な地域資料を活用して効率的な活動をされています。また、地域連携に大切な情報を共有し、地域からの要望を的確に捉えて活動されており素晴らしいと思います。 ・「オレンジカフェひらい」は今後もずっと継続してほしいと思います。利用者伝いに広がれば参加しやすいと思います。 ・マナー化を防ぐことも重要で、今年は特にこれに力を入れたなど、なにかその年ならではの注力点があるとさらによいと思います。 ・予算額と決算額が大きく違うので、理由の記述があるとよいと思います。 <p>○上記の助言及び意見を受けての事業への取り組み等 (右記のⅠ～Ⅴの該当部分へ○を付け、その取り組み内容、右記の結果となった理由等について記入してください。)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和2年度は、新型コロナにより中止した事業もありましたが、安全・安心に配慮しつつ極力続けてまいりました。 ・新型コロナ対策として家庭内で余ったマスクを回収して、各施設に配布しました。 ・「防犯カメラ作動中」の警告板を、委託料として予算化していましたが出来ることは事業メンバーで行い、最終製作のみ業者に依頼したため原材料費の扱いになりました。 ・報償費につきましては、新型コロナにより、予定した事業が出来ない等、活動を中止せざるを得ない事もある状況でした。 <p>助言等の内容について、事業へ反映できましたか。</p> <p>Ⅰ できた Ⅱ <input checked="" type="radio"/> おおむねできた Ⅲ 一部できなかった Ⅳ まったくできなかった Ⅴ 改善意見がなかった</p>

⑧事業実施経過

4月18日	「オレンジカフェひらい」開催中止
4月19日	「プレイパーク」開催中止
5月16日	「オレンジカフェひらい」開催中止
6月 2日	第21回定例会開催
6月 6日	旭東病院による「認知症サポーター養成講座開催」開催
6月13日	「オレンジカフェひらい」開催中止
7月11日	「オレンジカフェひらい」開催中止
8月15日	「オレンジカフェひらい」開催中止
8月27日 28日	山陽学園大学・旭東病院共催 「健康チェック」開催
9月 1日	第22回定例会開催
9月13日	「旭川クリーン作戦」開催中止
9月19日	「オレンジカフェひらい」開催
10月10日	「オレンジカフェひらい」開催
11月13日	旭東病院による 「認知症サポーター養成講座」開催
11月16日	「オレンジカフェひらい」開催
11月21日	成徳学校裏山にて 「プレイパーク」開催
11月13日	旭東病院による「認知症サポーター養成講座」開催
12月 1日	第23回定例会開催
12月12日	「オレンジカフェひらい」開催
1月16日	「オレンジカフェひらい」開催中止
2月20日	「オレンジカフェひらい」開催
3月 2日	第24回定例会開催
3月 8日 9日	山陽学園大学・旭東病院共催 「健康チェック」開催
3月13日	「オレンジカフェひらい」開催中止
3月30日	会計報告・反省会

⑩ 収 支 決 算 書

◆ 収 入

単位:円

項 目	予 算 額	決 算 額	内 容
岡山市補助金	225,000	141,900	(100円未満の端数切捨て)
実施団体負担金	225,000	142,055	
参加者負担金			
協賛金			
寄付、他収入			
計	450,000	283,955	

◆ 支 出

単位:円

費 目	予 算 額	決 算 額	内容(必ず記載してください)
①消耗品費	100,000	56,486	別添添付、内訳書をご参照
②食糧費	50,000	26,678	同上
③印刷製本費	50,000	50,315	同上
④燃料費	0	0	同上
⑤光熱水費	0	0	同上
⑥通信運搬費	30,000	17,276	同上
⑦広告料	0	0	同上
⑧手数料	0	0	同上
⑨使用料・賃借料	0	0	同上
⑩原材料費	0	123,200	同上
⑪委託料	120,000	0	同上
⑫工事請負費	0	0	同上
⑬報償費	60,000	10,000	同上
⑭保険料	20,000	0	同上
⑮旅費	0	0	同上
⑯その他	20,000	0	同上
計	450,000	283,955	

※様式に入力される場合は、収入・支出欄は、エクセルのワークシートになっています。欄の上でダブルクリックして、ワークシートを表示させてから入力してください。